

半導体を制するものが次世代を制する 絶対に日本の半導体産業を成功させる



甘利 明

Amari Akira

自民党半導体戦略推進議員連盟名誉会長

日本の半導体産業振興の推進役を果たしてきた甘利明・前衆議院議員に、今後の役割について聞いた。(取材日:2025年1月8日／写真:廣瀬まり／構成:須藤正徳+天野昭)

半導体議連の名誉会長として 頑張ります

——先の衆議院選挙で敗北し、不出馬をすでに表明されています。今後、どのような活動をするのですか。

甘利明 今後の人生のことを考えると、残された時間は少なく、私が取り組んできた産業振興策の実現のために努力をしようと考えました。

——具体的に活動拠点はどのようにするのですか。

甘利 2025年1月には東京都内に個人事務所を開き、そこを拠点に活動していきます。

——20年以上続いている政策勉強会「Vision2020」はどうしますか。

甘利 もちろん、今まで通り続けていきます。

——甘利落選で半導体産業振興の推進役を失い、失速するのではないかとわれています。

甘利 心配をおかけしたことは謝りますが、幸い自民党半導体戦略推進議員連盟の総会で、「引き続き活躍してほしい」ということで名誉会長に推されました。会長は山際大志郎さん、幹事長に小林鷹之さん、事務局長に関芳弘さんという体制になりました。

——日本で最大の議連である自動車議連でも、同じような体制が組まれていますので、ますます役割は重大になってきましたね。